

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 2 部門第 3 区分  
 【発行日】平成 18 年 12 月 7 日 (2006.12.7)

【公表番号】特表 2004-508946 (P2004-508946A)  
 【公表日】平成 16 年 3 月 25 日 (2004.3.25)  
 【年通号数】公開・登録公報 2004-012  
 【出願番号】特願 2002-511978 (P2002-511978)  
 【国際特許分類】

**B 8 1 C 1/00 (2006.01)**

【F I】

B 8 1 C 1/00

【誤訳訂正書】

【提出日】平成 18 年 10 月 13 日 (2006.10.13)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 0

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 2 0】

同様の実施形態を図 9 に示す。この実施形態において、パターンは、単一側壁 6 1 及び弧状縁部 6 2 を備える丸い開口の形である。弧状縁部 6 2 は、丸い開口の全側壁 6 1 とウェハ 5 2 の表面 5 4 の間にエッチングされるが、弧状縁部 6 2 は側壁 6 1 の一部のみのまわりに延びることができることに留意されたい。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0 0 2 2

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0 0 2 2】

図 1 1 を参照すると、パターンはウェハ 5 2 の露出された表面 6 8 に丸い島状部 6 6 を形成することができる。丸い島状部 6 6 は単一側壁 7 0 及び弧状縁部 7 2 を備える。弧状縁部 7 2 は、丸い開口の全側壁 7 0 とウェハ 5 2 の元の表面 5 4 の間にエッチングされるが、弧状縁部 7 2 は側壁 7 0 の一部のみのまわりに延びることができることに留意されたい。